

「魂」を込めて描かれた 直線+なめらかな曲線から生まれた 強靱にして軽量の 「一線入魂ボディ」

S660の痛快なハンドリングを楽しんでいただくために、徹底的に「ボディ剛性」にこだわった開発を行いました。もしボディの剛性が低いと、コーナリング中にボディはよじれ、そこに取り付けられたサスペンション、さらには、その先に存在するタイヤの性能を活かしきることができなくなってしまうからです。

そこで、ボディ骨格の多くを「直線+なめらかな曲線」で構成することで高剛性を追求するコンセプト、名付けて「一線入魂ボディ」を採用。シンプルな形状とすることで補強の必要性も最小限に抑えることができ、スポーツカーにとっての生命線と言っても過言ではない軽さも同時に実現することができました。

